

プラスチックごみをリサイクルして 唐津の海を綺麗にしよう

karatsusdgs.com

NPO法人唐津FARM&FOOD



Precious Plastic Karatsu •



NPO法人 唐津FARM&FOODは、唐津市の環境調和のまちづくり事業の一環として、唐津市の景観に恵まれた 自然環境を守り、次の世代に引き継ぐための地域環境教育事業として"Precious Plastic 唐津"を設立。 "Precious Plastic 唐津"は、地域で出たプラスチックゴミを地域の中でクリエイティブに再生し、唐津での 循環型社会を目指すプロジェクトです。オープンソースで世界中のコミュニティと協働しながら進めていきます。



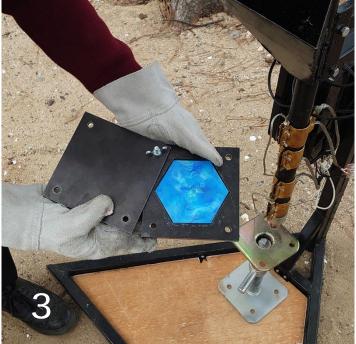












プラスチックリサイクルの過程

- 1. プラスチックを細断します
- 2. マシンの中に投入し溶かす
- 3. 射出成型

Recycled Plastic Products

私達のプラスチックリサイクル製品







Ninja Star

手裏剣





SDGs Workshop

2021.09.28 @東唐津小学校

東唐津小学校で海洋プラスチックゴミを題材 にしたSDGsのワークショップを開催

Contents

- Beach Clean Up
- Micro Plastic
- Upcycle









Re:CYCLE Workshop

2021.10.17 @旧唐津銀行

"Precious Plastic 唐津"は素敵なアート、音楽、ダンス、アクセサリー、アップサイクル、フードとドリンク、国際交流を催す1日限りの芸術祭 "Re:CYCLE" を開催

Contents

Music&Dance

- Juan(Spain)
- Charles(Uganda)
- Bryan(England)
- SAKi
- Miko

Art&Gallery

- 東唐津小学校
- Mike(Ireland)

Upcycle

- Precious Plastic 唐津
- K.woodworking
- 唐津南高校

International Exchange

- BOPE(Thailand)
- Precious Plastic 唐津
- React
- NPO法人WED

Food&Drink

- 唐津南高校
- Jack Coffeestand
- Lazy Bird Bakery
- Café & Bar Smile
- 0100地域の輪

Presentation

- 唐津南高校
- 株式会社ユーグレナ





スペイン、アイルランド、イングランド、ウガンダ、タイそして日本、世界各国の様々なアーティストが参加。世界各国のアートを盛り込む事で唐津の学生や子供たちに世界と唐津の環境問題について楽しんで学んでもらい、新しい芸術を見ることで視野を広げ選択肢を増やす機会にして欲しいと考えています。

Upcycle









子供と保護者が楽しんで学べる 環境教育ワークショップ

唐津の廃プラスチック、虹の松原の松、 浜辺でとれた貝殻をUPCYCLE









プレシャスプラスチックの先進国、タイのBOPEと 唐津のNPO法人Wed、唐津の高校生ボランティア 団体ReACTと協働でオンラインで唐津と チェンマイの廃プラスチックの問題について対談し ました。

タイは佐賀県にとってとても大切な国であり、 今後も交流・連携を深めて共に発展していきたいと 考えています。

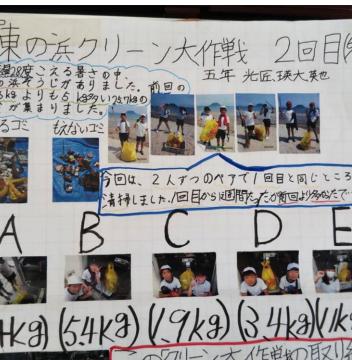


唐津の歴史的建造物の中、音楽を聞き、 絵を鑑賞できる、ART空間を演出

東唐津小学校のビーチクリーン活動や SDGs Workshop の模様を展示









Food & Drink

唐津の美味しいを集めた 飲食ブースを設置













唐津南高校の虹ノ松原プロジェクトチームに唐津の宝、 虹ノ松原の循環型システム構築について、 また株式会社ユーグレナの研究開発部の方に来ていただき、 開発中のバイオマスプラスチックにプレゼンしていただき ました。

Biomass Plastic



Waste Plastic

株式会社ユーグレナ様の開発中のバイオマスプラスチックとプラスチックを射出成型機で融合させ射出成型をしました。URL:https://pararesin.euglab.jp/

世界共通の問題である廃プラスチックと未来のプラスチックの形、バイオマスプラスチックを融合させUPCYCLEすることで循環型社会を提示するアート作品になったと思います。









唐津の魅力は風光明媚な土地、自然の景観が美しいことです。

唐津には、多くの美しい海があります。

世界的に有名なフリーダイバー、ジャック・マイヨールもまた、唐津の海のすばらしさに魅了されたひとりでした。

唐津の美しい海も、海洋プラスチックゴミの漂着が問題と なっています。 2050年には海洋プラスチックゴミが魚より多くなると言われています。

海洋プラスチックごみは、国境を越えた地球規模の課題となっており、

削減に向けた国際的な取り組みが求められています。

Precious Plastic 唐津の活動でグローバルな視点で

世界を取り巻く廃棄プラスチック問題解決に取り組むことで、

唐津で「プラスチックが循環し続ける社会」の実現を目指していきます。

MEDIA

エリアリポート 唐松

笑顔いっぱい

Precious Plastic唐津

(唐津市)



Precious Plastic (プ レシャスプラ スチック) 唐 津は、プラス チックごみを リサイクルし て唐津の海を きれいにした いと10人で活 動している。 ごみが実は大

えれば、将来

的にプラスチックの廃棄を減らせるのではな いかと考えている。プラスチックの識別・分 類といった基礎知識や、製品となる過程の紹 介など、親子で参加できるワークショップの 準備も進めている。

(地域リポーター・中島直子=唐津市浜玉町)



本村 征一郎さん(42)=代表 福岡から移住して7年。 唐津 市が推進する環境調和のまちづ くりを通して唐津の魅力を発信 したい。



小嶋 宏明さん(43)

福岡から移住して2年目。こ の活動を通して唐津の美しい景 観、魅力を多くの方に伝えたい。



木下 翔太さん(25)

オランダで始まった本プロジ ェクト。唐津のきれいな景色を 未来に残せるようにしたい。



本山 奈弥さん(39)

生まれ育った唐津でプラスチ ックごみの問題に向き合い、唐 津の子どもたちと唐津の魅力を 伝えたい。



濵口 のぞみさん(40)

唐津の魅力で移住者やUター ン者を増やしたい。また、多世 代の住み良い暮らしを守りた

の話

プラスチック循環させよう

環境教育ワークショップ

プラスチックごみが資源と して再利用できることを知 り、唐津の海をきれいにしよ うと、環境教育ワークショッ プ「Re:CYCLE」(リ サイクル)が17日、唐津市の 旧唐津銀行で開かれた。家族 連れなど300人以上が訪れ、 楽しみながらプラスチックご み問題を認識した。

まから何から

2021年(令和3年)10月21日(木曜日)



佐

企画したNPO法人唐津F ARM&FOODによると、 「2050年までに海には魚より も多くのプラスチックが存在 している」という。粉砕され たプラスチックを別の形にす る機械の体験コーナーもあっ た。

子どもたちもグローバルな 視点で廃棄プラスチック問題 の解決に取り組むことで、循 環型社会の実現を目指す。問 い合わせは同法人、電話090 (8768) 4557.

(地域リポーター・中島直 子=唐津市浜玉町)

佐賀新聞

音楽やダンス通じ環境問題考える

コースター 当日はペットボトルのキャップを利用した を同市本町の旧唐津銀行で開く。 海洋プラスチックなどのリサイクルを進 唐津市のNPO法人 唐津の海をきれいにする事業の一環。 ー演奏などがある。 ド 作りを通 は7月 -づくりなどのワー CYCLE(リ・サイクル)」 して環境問題を考えるイベ 音楽やダンス、 「唐津ファー プラスチックのリ ークショップ、 八場無料。 アクセ

唐津市で17日イベント

サ 企業と、 立ってパドル 時間は午前11時~ 行われる。 内の高校生グルー と来場を呼び掛けている。 (サップ) 唐津の環境問題を楽し 主催団体メンバーの小嶋宏明さん(43)は ル商品の販売などを手掛けるタイの 水に浮かべたサーフボー ルでこぐ水上スポーツ「SUP をしながらごみ拾いをする市 - プのオンライン交流会も 午後5時。 しく学んでほ イベントの開催 小嶋さん=0 -ドの上に

(80768)

45557

(飯村海遊)